



海南小学校 校長室だより



朝夕涼しくなり、秋の気配を感じる季節となりました。授業中の教室を回っていると、子供たちの生き生きとした発表や表情に出会うことがよくあります。一生懸命に自分の意見を発表したり、先生や友達の話をしっかり聞いたりできる子が増えています。実りの秋を迎え、子供たちには、ぐんぐん成長してもらいたいと願っています。

校外へ出かけ、町探検や秋探しの活動も盛んに行っています。また、ゲストティーチャーをお招きして、津波体験談を聞かせてもらったり、海の環境問題についてウミガメの生態を学んだりもしています。DMVについて自分たちで質問に回る姿も見られます。どの学年も担任の先生の授業構想のもと、多様な学びが展開され、学びが深まっています。



水墨画教室（6年）

今年は14日が「スポーツの日」です。もともとは、1964年に開かれた東京オリンピックの開会式が行われた10月10日を「体育の日」としたものです。「国民がスポーツに親しみ健康に過ごせるように」との目的からです。その後、10月の第2月曜日が「スポーツの日」となっています。海陽町でも6日に共楽運動会が行われ、たくさんの方が運動に親しみました。

未来につなごう～海南の食～（5年）

5年生は、班で考えて作ったお菓子を試食してもらい、感想をもとに改善点を話し合いました。よりおいしいお菓子となるよう情報を整理し、友達の意見を生かしながら協働的に取り組んでいました。改善したお菓子で3年生にお茶会を開くことにしています。



命を守る防災（6年）

6年生は、自分たちが考えた過ごしやすい避難所の実現に向かって、自分たちにできることを考えて解決を目指そうとする課題づくりをしました。思考が深まるようツールやタブレットを活用しながら学習していました。学級全体の課題や見通しをもつことができました。

